

3学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

3学年通信2号 通算182号

2017. 4. 5 (水) 発行

全国高等学校選抜卓球大会報告 2年3組 K. Y さん からメールを頂きました。

3年3組 KYです。全国選抜の原稿です。よろしくお祈りします。

僕は、3月25日から28日に行われた全国高校選抜卓球大会に参加してきました。大会会場はとても大きく、メインアリーナの他にサブアリーナが3つもありさすが全国だな。と思いました。初日は練習と開会式だけだったので、思いきり練習することができました。練習では、周りの人達が全員強く見え「やるなあ。」と思うのと同時に倒してやりたいと自分の闘志がメラメラと燃え上がりました。開会式は、書道パフォーマンスがあったそうなのですが待ち時間が長すぎて寝てしまいました。2日目は、予選リーグがあり第一試合は茨城県の人、第二試合は高知県の人と対戦しました。一試合目は僕も相手も顔面蒼白で口からモノが出そうな感じでした。試合では競った場面が多かったのですが肝心な場面で相手に決められたり凡ミスをしてしまったりで1-3で負けました。二試合目は、前の試合で体を動かせたので、大事な場面で決めることができ3-1で勝つことができました。しかし、1勝1敗だったので、高知県の人が茨城県の人に3-1で勝たないと決勝リーグに進めないという結果になりました。3日目、僕は高知県の人が茨城県の人に勝つことを死ぬほど願いましたが結果は3-1で茨城県の人が勝ち僕は予選リーグ2位で決勝リーグに進むことが出来ませんでした。とても悔しかったし、やっぱり初戦はとても大事なんだと改めて感じました。その日は全国のトップ選手の試合を観戦しました。ものすごいプレーが多かったのですが、やはり基本がしっかりしており、ほとんど凡ミスが無く、逆に競った場面で凡ミスをした方が負けるという試合が多かったです。全国選抜で得たことは、試合の中でどう凡ミスを減らし、競った場面でどう決めることができるかということ、更に日々の練習においてどれだけ基本が大事なのか分かりました。僕は、これから全国で学んだことを大切にしながら練習して試合では好成績を残し、また全国大会に行きリベンジしていきます。また周りの人に感謝をし、応援されるような選手になっていきます。最後まで読んで頂きありがとうございました。



*KY君からのメールに気がつかず「3学年通信 No.1」に写真だけ掲載してしまいました。すいません。このレポートの中で「凡ミスを減らす」や「競った場面でどう決めるか」は、卓球のみならずほとんどの競技に共通することだかと思います。特に「練習のできるのに本番でできない」はスポーツの永遠の課題です。ですから、その対策として「多くの練習をこなすミス減らす」や「体を鍛え安定したプレーができるようにする」から、今のトレンド？は「メンタルトレーニングの重要性」な訳です。翻ってそれは学びも同じだとも思うのです。「いつもできたのに本番はできなかった」という悔しさを多くの先輩が（おそらくその割合は半数以上でしょう）味わいました。一発勝負とはそういう厳しさがあるのです。ですから、それに向けた対策が必要です。多くの練習・安定したプレー・精神力、これらは学びにも必要です。常にそのような気持ちで部活動も学びも取り組むことが今まさに必要です。お手本にしたいのがスケートの羽生結弦さん。世界選手権のフリー観ましたか？ 彼のようになることです。

エントリーNo.1 2017/3/23 Thu 21:37 3年5組 K. M さん (陸上部)

十年後の私

志望大学がブレブレなので目指していることを書きます。私は後発発展途上国で開発をする仕事に就きたいです。後発発展途上国は貧困や紛争などが酷くて人間が安心して暮らせない国のことです。日本はホームレスが生きていける国ですが、普通の人ですら今日明日食べるものがない国がたくさんあると知って開発を仕事にしたいと思いました。自分が大学で何を学ぶかはまだ迷っていますが、これからよく考えて進路を広げられるように勉強しようと思います。たまたま今日撮ったのでこれ(写真)にします→



*KMさんから「修了式の夜」送られて来ました。あなたが荣誉ある No.1 です。君を待っている人が世界のどこかにいる！

エントリーNo.2 2017/3/24 Fri 21:48 3年2組 S. M さん (バド部)

ここでは将来の夢というか、純粋に自分が将来やりたいことを書きたいと思います。私は小さい頃から絵を描くのが好きで、風景画や静止画、漫画のような絵もよく描いていました。小・中学生の時はよく自分で漫画を描いていました。ただ絵を描くだけでなく、私はその絵を分析することも好きです。例えば漫画だったら、どうしてこの構図で描いているのか疑問に思ったり、後から謎が解き明かされるような構成になっていることに感動したり…とそういうのも好きです。そして一番嬉しいことは、自分が描いた絵で誰かが喜んでくれることです。よく色紙やメッセージカードに絵を描いたりするのですが、その色紙をもらった人が喜んでくれると、絵を描いてよかったなあと思えるし、とてもやりがいを感じます。ですので、将来は絵を描いて誰かを喜ばせることのできる仕事につきたいなあと思っています。以上でおわります。



*中学校のとき川西ダリアコンクールで審査員特別賞を受賞した作品だそうです。本当、上手だね。目指せ、第2の黒澤悟郎！

エントリーNo.3 2017/3/29 Wed 16:59 秘密のあっこちゃん (仮名)

Dreams Come True について少し。

Dreams Come True が Dreams Will Come True でも Dreams May Come True でもなく、現在形で使用しているのは意図的ですか？英語の動詞を現在形で使用する場合、日常の習慣（「毎朝5時に起きます」など）や普遍の真理（「太陽は東に昇る」など）を表します。will をつければ「叶うだろう」という漠然とした予定となり、may をつければ「叶うかもしれない」という可能性となります。つまり、DreamsComeTrue という形には、そのような曖昧な言い方ではなく「夢は叶うものだ」という強い意味合いが込められていると見ます。…ということで、短期間でしたが少しだけ授業に出させていただいた者として、横山学年に遠くからエールを送っています。1年後の今頃、皆が晴々しい顔で巣立っていますことを心より願っています。



*旧職員であり遠くから諸君を応援してくれている方からメールを頂きました。ヒントは↑の写真です。分かった人はY山まで？

横山先生、こんにちは。3年2組 WSです。昨年度はお世話になりました。最後の1年間もよろしくお願いたします。学年通信の原稿を送らせて頂きます。今日私は誕生日を迎え、本テーマ「10年後27歳の自分」は、10年後28歳の自分、となってしまうのですが、自分にとって区切りのいい本日に抱負としてこちらを送らせて頂きます。



28歳の自分はアナウンサーの職に就いている、そうであれば本望です。NHK 行くでしょ！って言われるけれど、堅すぎず、人間味もありながら、規律のある局・番組が素敵だなと。(古舘さんの頃の報道ステーションがお気に入り。)さすがにバラエティー番組は怖いですね。吹研だから題名のない音楽会の司会も憧れるけど、やっぱり報道かなと思っています。加えて、朝。この思いは小学生の頃から変わらず、今に至ります。きっかけは情報委員会(通称 放送委員会)で朝・昼・掃除のアナウンスをしていたことです。自分の卒業年の最後の放送を終えて、教室に向かう廊下で、出迎えてくださった先生に涙目で抱きしめられた時は感無量でした。この小学生の時に見えていた小さな世界が逆に幸運して、アナウンサーという職に惹かれたのです。ダンスも美術作品も音楽もそして言葉も、その人が持つ世界観が顔を覗かせます。たとえ、なにかのルールに則っても、原稿が決まっても、です。本当に些細だけれど大きい違いを秘めています。私はそれを見つめるのがとても好きなのです。

ここで一つ。この早口言葉言えますか？

①新春シャンソン歌手 新春シャンソンショー

②この竹垣に竹立てかけたのは竹立てかけたかったから竹立てかけた以上です。よろしくお願いたします。

*WSさんは彼女しか持てない世界を持っていますね。きっと、みんなから愛されるアナウンサーになっていることでしょう。

私の進路第一志望は筑波大学理工学群数学類です。志望理由として、私は中学校から将来高校の数学教師になりたいと思っており、理学系の数学科に進学したいと考えていたからです。また、県外の大学を志望した訳として、山形県は教員採用試験の倍率が例年高く、大学卒業後は県外で教員採用試験を受け、いずれ興譲館に戻って来たいと思ったからです。

筑波大学は教育系のことだけでなく、自分が興味のある解析学の確率論にも力を入れていて、また学園都市があることから毎日最先端の技術に囲まれ生活を送れることがきっと将来の自分に役立っていくと考え筑波大学に志望大を決めました。

筑波大学に入るためには現在の実力では到底無理ですが、日々地道に努力をし合格に向け頑張ります！

最後に自分の好きな名言の載った壺の写真を添付して終わりとします。最後まで読んでいただきありがとうございます。

*素晴らしい数学者となり米興に戻って来る日を楽しみに待ってマス！(定年までにヨロシク?)



2学年通信 No.115 で新3年生諸君に次のような課題を提示しました。当然、思いつきです？

その1 私の進路第一志望とその理由 (宣言書に書いたような文章でよい)
その2 10年後の私 (どのような形式でもイイです。自由にどうぞ)
上記のいずれかのお題で書いて下さい。学年通信&米興HPにも掲載します。
締切は、始業式前日の2017年4月6日(木)深夜23:59まで。
アドレスはいつもの、yokoshin0893@yahoo.co.jp
10年後の私については、保護者・読者からの投稿も大歓迎です！
ただし、台湾レポートを書いていない失礼な理数科20数名は3月中に送ること。

その日のKMさん、翌日はSMさんと投稿があり「こりゃ編集するのは大変だわ！」と嬉しい心配も杞憂に終わりました。いや、一般人(?)は締切りがまだ先なのでいいのですが「失礼な…」の人達です。それはすごく無礼だと思うのです。お題がお題なので時間がかかるとか、部活動の遠征とか遅れる理由はあると思うのです。であつても「遅れます」とか「もう少し待って下さい」位の礼はあるべきです。私は「書かないとダメだ」と言いたいものではありません。しかし、失礼な…の人達を見ていると、それは「一事が万事」のような空気を感ずるので実はすごく心配なのです。

よく「空気を読む」と言いますが、近年は「空気読めよ！」という否定的なニュアンスで使うことが多くあるように思われます。場の雰囲気やわきまえない言動を指すようなのですが、私は好きな言葉ではありません。「場をわきまなさい(弁えなさい)！」でいいと思うのだけれど読者諸君は如何でしょうか？いつものように話題が逸れていきます。上記の言葉を聞くとき「変な人」という、何かちょっと蔑んだような匂いが漂うのです。それはもっと言うと「俺達は普通だけれど」と他者を集団から排除するような言葉にも聞こえるのです。誰もそこまで深い意味で使っていないだろうけれど、何故か私はすごく引かかる言葉なのです。どうでもイイ事は本当にどうでもイイ私なのだけれど、変なところに拘ってしまうのです。昔から変な人なのです？

つまりそういうことです。どうでもイイと流してもイイ事なのです。しかし「台湾研修」は多くの人達の汗と涙とお金の集大成です。そのバックアップを受けて研修できたのだから、報告する義務というか義理人情というか、その程度の礼儀は必要だと思うのです。また理数科長をはじめ諸先生や、保護者の方々にも理数科諸君のレポートを楽しみにしていた人達が沢山いることもそうです。だから、この件を延々と引きずっているのは「変なところに拘る私」だからです。また、もう一つの理由は、恥ずかしながら自分自身がそのような礼儀を知らない高校生だったからです。思い返すと恥ずかしくて絶叫したくなるようなことが山ほどあります(実は今もそうです?)。ですから、なるべく無礼はしない方がいいのです。しかし、若さと無礼は無関係ではありませんから、無礼があったときは即行動です。その人へ「すいません」「ゴメンナサイ」で即解決です。私は今もよく謝っています？一事が万事とは「無礼を重ねすぎてブレブレになっていませんか？」という心配です。それでは毎日が憂鬱で堪らないと思うのです。そんな人は「一日一謝」を心がけ、日にひとつずつ解決していくのです。たとえ1000の悩みだつていつか無くなります。今日からやってみよう！ここまで書いたのだから「空気が読める人なら6日まで送るだろうな」と思う反面、「それでもブッチギル君」を見たい気もする。でも、出さない人はトコトン追い詰めるから覚悟しておきなさい！あっちゃんが書いたので、Dreams Come True ってタイトルしたけど、どこドリカムやねん 終